

事業報告

平成24年度



社会福祉法人 隆徳会

特別養護老人ホーム サニーヒル横浜

目 次

	頁
1. はじめに	2
2. 事業実績	2
3. 介護老人福祉施設	3
4. 短期入所生活介護事業	6
5. 居宅介護支援事業	7
6. 福祉有償運送事業	7
7. 運営適正化委員会	7
8. 給食の状況	8
9. 広報誌の発行	9
10. 健康管理等の状況	10
11. 機能訓練の実施状況	11
12. 防災訓練等の実施	11
13. サニーヒル横浜家族会の活動状況	12
14. 旭区介護相談員の受入れ	13
15. 職員研修1（派遣研修）	13
16. 職員研修2（施設内研修）	16
17. ボランティアの受け入れ状況	17
18. 施設面会者の状況について	17
19. 施設行事の実施状況	18

平成 24 年度事業報告

1. はじめに

社会福祉法人隆徳会が運営するサニーヒル横浜は、ユニット型の特別養護老人ホームとして、平成 21 年 7 月に開所し、今年で 5 年目を迎えます。

まだ田園風景が残る横浜市旭区の保土ヶ谷バイパス沿いに位置し、交通の便も良いため年間を通して、多くのご家族・友人がご利用者の面会に訪れています。

ユニット型の特性を生かし、ご利用者が自分らしく安心して日常生活をお過ごしただけけるよう、「ここを利用してよかったと心から感じていただける施設を目指す」という隆徳会発足当初の理念に基づき、施設運営を行っています。

開設日・開始日及び定員

平成 21 年 7 月 1 日	特別養護老人ホーム	サニーヒル横浜	130 人
平成 21 年 7 月 1 日	短期入所生活介護事業	サニーヒル横浜	20 人
平成 22 年 1 月 1 日	居宅介護支援事業		
平成 25 年 1 月 25 日	福祉有償運送事業		

2. 事業実績

(1) 事業の状況(平成 24 年度)…年間稼働率目標 97.3%

事業名	定員	平成 24 年		平成 23 年	
		利用者	稼働率%	利用者	稼働率%
特別養護老人ホーム	130	43,753	92.2	44,992	94.6
短期入所事業	20	10,031	137.4	7,133	117.0
居宅介護支援事業		71 (認定調査)		7	
福祉有償運送事業		7		0	
合計	150	53,784	98.2	52,016	95.0

(2) 職員体制(平成 25 年 3 月末日現在)

職 種	職 務 内 容	人 数
管理者	施設従事者の管理及び業務の管理	2
生活相談員	ご利用者の受付及び相談業務等	3
介護支援専門員	ご利用者の施設サービス計画の作成等	2
介護職員	ご利用者の日常生活等に係る介護業務	87
看護職員	ご利用者の健康管理等の看護業務	7
嘱託医師	ご利用者の健康管理及び療養上の指導	3
管理栄養士	食事に関する必要な栄養管理	1
機能訓練指導員	ご利用者の身体機能の維持・向上に関する業務	2
事務職員	給与、経理、介護保険、一般事務等	4
施設管理職員	施設管理、自動車運転等	18
合計		129

3. 介護老人福祉施設：13 ユニット・定員 130 名

(1) 人数と内訳

区分 (在籍者数)	男	女	合計
1 F(1 ユニット)	1	8	9
2 F(6 ユニット)	15	43	58
3 F(6 ユニット)	13	44	57
合計	29	95	124

※3月末日在籍者数

(2) 年齢

区分	65未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
男	3	1	4	5	4	4	8	29
女	1	0	3	6	16	27	42	95
合計	4	1	7	11	20	31	50	124
%	前期高齢者 10%			後期高齢者 90%				100

※3月末日在籍者数

(3) 最高年齢と最低年齢

区分	最低年齢	最高年齢	全体年齢の平均
男	63歳	96歳	85.9歳
女	61歳	101歳	

※最低年齢の男性の疾病は若年性認知症。女性は小児マヒ。

(4) 保険者別入所者の内訳

保険者	横浜	横須賀	町田	藤沢	その他	合計
人数	100(内旭区 45)	4	1	4	15	124

※3月末日在籍者数

(5) 介護度

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度
	部分的	軽度	中度	重度	最重度		
21年度	1	20	40	37	30	128	3.58
22年度	2	25	31	43	26	127	3.51
23年度	4	23	26	37	39	129	3.65
24年度	4	17	25	37	41	124	3.76

※3月末日在籍者数

(6) 認知症等精神疾患の利用者の状況

3月末現在

疾患名 年度	認知症 アルツハイマー型	認知症 脳血管後遺症型	老年性認知症	そううつ病	パーキンソン病	不安神経症	老年期精神疾患	統合失調症	前頭側頭型認知症	若年性認知症	レビー小体認知症	否定型精神病	合計
21年度	28	4	39	4	3	4	3	3	0	0	0	2	88
22年度	32	5	33	5	3	6	1	4	3	1	1	0	94
23年度	36	7	27	4	3	6	1	3	2	1	3	0	93
24年度	39	8	20	6	3	3	0	2	2	0	6	1	90
	43.3%	8.9%	22.2%	6.6%	3.3%								72.6%

※病名が重複している方を含む。

(7) 介護

・介護目標

平成24年度の短期目標に「個別ケアの充実とリスクマネジメントの確立」を掲げ、利用者個々の日常生活リズムを24時間シートに記録し、出来ることとできないこと、趣味や好み、生活習慣などを把握し、個別ケアの実践に取り組みました。

また、介護事故予防に関しては、転倒・転落事故の防止を重点的に取り組みましたが、平成23年度の事故件数は下回ったものの大きく減少することはできませんでした。平成25年度も引き続き重要課題として取り組みます。

・排泄介助

排泄に関しては、自立のご利用者は18%、52%の方が全介助の状況である。24時間シートに基づいて利用者を促し、出来る限りトイレでの排せつを心がけました。

・機能訓練

理学療法士による個別訓練及び作業療法士による集団訓練のほか、毎日館内一斉放送によるユニット内でのリハビリ体操を実施しています。

また、機能訓練計画に基づき、介護士によるユニット内での生活リハビリを行い、利用者の身体機能の維持に努めました。

・入浴介助

入浴に関して自立のご利用者はユニット内の「個浴」を楽しんでいただいています。立位のとれるご利用者は、ユニット内のリフトを活用し「個浴」で対応しています。全介助のご利用者は約2割の方で、機械浴を利用しています。

5月の「菖蒲湯」や冬至の「ゆず湯」など、入浴時に季節感を味わっていただき、利用者の希望にできるだけ添えるよう「同性介助」など、プライバシー保護にも努めています。

・整容、整髪

就寝時にはパジャマ等に着替え、起床時にはご利用者の気に入った衣服への着替え、洗顔、口腔ケア、整髪、髭そり、爪切り等、出来るだけご利用者ごとの生活サイクルに合わせて整容に努めました。 理美容は月1回実施しました。

・クラブ活動・行事等

年間を通して、書道、生花、園芸、手芸など4つのクラブ活動は月1回、音楽は月2回、囲碁・将棋・麻雀のクラブは、週1回実施しました。

全体行事としては9月に「敬老祝賀会」、10月に「サニーヒル祭り」、1月に「新年会」を実施しました。

また、各ユニットやフロア行事として、誕生会、お花見、七夕、花火会、お月見、クリスマス会、初詣、節分、ひな祭りなどに取り組み、ご利用者に季節感や日常生活にハリと楽しみを味わっていただきました。

(8) 入退所状況

退所者 28名

(死亡退所者：14名、療養型施設への入所：9名、長期入院：5名)

入所者 24名 (男性 4名、女性 20名)

(9) 入院者の状況

月	入院者数	延べ日数	入院時の主な診断名
4	17	529	脳梗塞、摂食障害等
5	6	162	肺炎、心不全等
6	5	125	肺炎、心不全等
7	15	382	発熱、脳梗塞等
8	5	94	肺炎、摂食障害等
9	6	153	肺炎、脳梗塞等
10	6	129	肺炎、骨折等
11	10	144	肺炎、脳出血等
12	11	370	肺炎、骨折等
1	7	221	肺炎、胆石等
2	7	153	肺炎、摂食障害等
3	12	195	肺炎、尿路感染等
合計	107	2,657	※平均入院日数：24.8日

(10) 申込み待機者の状況

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	%
横浜市	17	30	33	28	16	124	85.6
内旭区	(7)	(14)	(17)	(10)	(6)	(54)	(37.2)
その他	2	6	7	2	4	21	14.4
合計	19	36	40	30	20	145	100

※3月末待機者数

4. 短期入所生活介護事業：2ユニット・定員20名

(1) 事業の実施状況

平成24年度は、特養のご利用者の入院等による空室を活用し、年間を通して100%以上をキープし、施設全体の年間目標稼働率達成に貢献しました。

利用者の82.3%がリピーターで、新規利用者は17.3%でした。

緊急入所への要請にも、出来る限り対応しました。

(2) 月別利用人数及び稼働率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	51	58	53	52	64	54	59	59	60	62	60	55	687
利用者延日数	756	858	754	819	924	776	839	827	836	823	850	970	10032
稼働率(%)	126	136	126	130	149	129	133	138	133	131	152	156	137%

※一日当たりの年間平均利用者数：27.4人

(3) 利用者の介護度内訳

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	0	7	14	48	66	36	43	205
延べ人数	0	40	411	1,520	3,347	3,156	1,497	9,971
利用の比率%	0%	0.1%	4%	15.2%	33.6%	31.7%	15.4%	100%

※利用者数は、実人員 一人当たり年間利用日数：48.9日

5. 居宅介護支援事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定調査(件)	5	4	8	3	7	7	2	5	10	5	4	11	71

※本事業は認定調査を中心に、本入所分を含めて必要に応じて実施しています。

6. 福祉有償運送事業

単独で移動困難な要介護者に対し、ドア・ツー・ドアの個別輸送サービスを提供する事業で、1キロ当たり100円のガソリン代及び有料道路代等の実費をご利用者に負担していただく。

認可年月日：平成23年6月15日(関東運輸局神奈川運輸支局長)

事業開始年月日：平成25年1月25日から

運送実績：7名、185km

運送収入：18,500円

7. 運営適正化委員会（苦情処理）

ご利用者やご家族から施設に対する苦情やご意見に対する対応が公正かつ適切に行われているか等について、二名の第三者委員を加えて「運営適正化委員会」を2回開催しました。

第三者委員 阿部 恵司 旭区上川井地区 民生委員児童委員協議会会長
 第三者委員 中野 みどり 旭区上川井地区 民生委員児童委員

平成24年度	部署	件数	主な苦情内容
前期 10月1日	特養	13件	①～⑪ご意見箱への投函（食事への不満） ⑫ご面会時にご家族から介護サービス内容に対する不満（おしぼりを出していない等） ⇒相談員から施設で検討した対応策をお伝えし、ご了承いただいた。 ⑬ご面会時にご家族から職員の介護に対する不満（ベッド上で靴をはかせる行為） ⇒施設長、相談員でご家族に謝罪と対応策のご報告をし、ご了承いただいた。
後期 3月4日	特養 短期入所	9件 1件	①～⑦ご意見箱への投函（食事への不満） ⑧ご面会時にご家族から調理内容への不満 ⇒施設長、相談員から対応策などをお伝えし、ご理解いただく。 ⑨ご面会時にご家族から職員の対応に対する不満（アザの報告が無かった） ⇒介護主任、相談員で謝罪と今後の対応を話し、ご了承いただく。 ⑩ご面会時にご家族から職員の対応に対する不満 ⇒該当職員自身の謝罪、その他相談部主任と短期入所担当相談員からの謝罪を行い、ご了承いただく

8. 給食の状況

給食は、ご利用者にとって一番楽しみなひと時であり、安全で新鮮な食材と季節感を感じていただける献立の提供に努めるとともに、月に1度、主菜について「選択食」を導入しました。

また、加齢による嚥下機能の低下も顕著に見られ、ソフト食での対応もご利用者全体の22%に達しています。残された機能を活かし、自力摂取できるよう介助食器の選定や適切な食事介助に努めました。

なお、管理栄養士による栄養ケア計画に基づく低栄養の改善や健康状態に応じた療養食の提供に努めました。

年度別食事形態の状況

年 度	常食・一口大	刻み食	ソフト食	胃ろう
22年度	89	28	25	5
23年度	74	26	41	8
24年度	69	31	33	9

年度別食事数の状況

年 度	特養食数	短期食数	職員等食数	合 計
22年度	130,169	21,468	6,221	157,858
23年度	127,449	22,769	6,580	156,798
24年度	120,537	27,433	7,247	155,217

季節行事食

行 事 献 立		
月 日(曜日)	行事名	献 立 内 容
4月8日(日)	春のお弁当	赤飯・魚の香味焼き・若竹煮・ブロッコリーサラダ・味噌汁
5月5日(木)	端午の節句	ご飯・鯉のたたき・がんもと野菜の炊き合わせ・赤だし・メロン
7月7日(土)	七夕	七夕そうめん・天ぷら・胡瓜と穴子の酢の物・バナナ
7月27日(日)	土用の丑	うなぎ散らし・冬瓜の煮物・清まし汁・ぶどう缶
8月24日(金)	季節のご飯	なすのカレー・海藻サラダ・冬瓜のスープ・ヨーグルト和え
9月16日(日)	敬老 お祝い膳	赤飯・天ぷら・赤魚西京焼き・高野豆腐の炊き合わせ・煮豆・えびしんじょう・フルーツ・清まし汁
10月29日(月) 10月30日(火) 10月31日(水)	寿司 バイキング	握り寿司(まぐろ・サーモン・うに・ねぎとろ・甘エビ・いくらなど) 春菊の菊花和え・清まし汁・デザート
11月5日(月)	季節のご飯	オムライス・きのこのバター醤油炒め・マカロニサラダ・コンソメスープ

12月24日(月)	クリスマス	エビピラフ・ミートローフ・さつま芋サラダ・スープ・フルーツカクテル缶
1月1日(火)	新年祝い膳	赤飯・ぶりの照り焼き・煮しめ・おせち(やわらか蒲鉾・伊達巻・栗きんとん・黒豆) 紅白なます・清まし汁・デザート
2月3日(日)	節分	いなり寿司・つみれの煮物・うぐいす豆・味噌汁・みかん
3月3日(土)	ひなまつり	押し寿司・鱈の西京焼き・ふきの煮物・マヨネーズ和え・清まし汁

9. 広報誌の発行

発行日	通算号数	主な記事
24年6月1日	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア紹介 ・ ユニット紹介 ・ 介護福祉士合格者のコメント紹介 ・ 年間行事日程の紹介 ・ ご家族からのコメント ・ リハビリ・栄養課からのお知らせ ・ 家族会からのお知らせ ・ 寄付のご報告 ・ 副施設長挨拶
24年11月1日	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニット紹介 ・ 敬老会ご報告 ・ ミニ喫茶ご報告 ・ サニーヒル祭り(行事班) ・ 栄養課よりご報告 ・ 隼人高校ダンス部のコメント ・ 嘱託医ご紹介 ・ 第三者委員のご紹介 ・ 施設長挨拶

10. 健康管理の状況

(1) ご利用者の健康管理状況

ご利用者の多くは慢性疾患等の持病を抱えており、胃ろうの方が9名、その他ストーマ、吸引や皮膚処置など、医療的処置の必要な方が増える傾向にあります。このため、日々の健康状態の把握、介護職員と看護職員との連携及び適切な医学的管理が重要であり、嘱託医師、訪問医と連携し、ご利用者の健康管理に努めました。

嘱託医：内科医 1名 毎週 1 回定期回診

精神科医 月 2 回定期回診

歯科医：週 2 回往診治療

皮膚科：随時往診治療

看護師：1 日 5 名体制（内 1 名 18：30 までの遅番）

薬剤の管理、医療的措置（創傷の処置、経管栄養管理、疼痛看護等）、容態急変時の対応、夜間急変時のオンコール、口腔内の清潔保持等を実施

(2) 年間健康管理状況

内 容	回 数	実 績
体重測定	毎月 1 回	全入所者
定期健康診断	年 1 回	全入所者
インフルエンザ予防接種	年 1 回(秋)	115 名(希望者)
感染予防（マスク着用等）	11 月～3 月	面会者にも協力要請
リハビリ体操	毎日	歌に合わせて体操
嚥下体操	毎日	昼食前、歌に合わせて舌の体操
口腔ケア	毎日	起床時、食後、就寝時 (肺炎予防)

11. 機能訓練の実施状況

年 度	個別訓練	集団訓練	ユニット リハビリ	合 計
22年度	4,211	641	—	4,852
23年度	3,718	2,044	—	5,762
24年度	4,294	1,351	30,349	35,994

※平成22年度及び23年度は、ユニットリハビリの集計なし

※ユニットリハは、機能訓練計画に基づき介護士がユニットで生活リハビリを実施

12. 防災訓練等の実施

月 日	訓練種別	訓 練 概 要
5月21日	総合訓練	1階ベランダから出火を想定した消火訓練を実施 ご利用者を火元から遠いC棟へ避難誘導訓練を実施 職員による模擬通報訓練を実施 2階ベランダの救助袋を使用し脱出訓練を実施 訓練終了後、1階多目的ホールにて消防職員の指導により心肺蘇生法・AED操作研修を実施
7月20日	消防立ち入り 検査	検査の結果不備事項なし。
11月19日	総合訓練	厨房より出火を想定し、消火器及び消火用散水栓 ホースを使用し、初期消火訓練を実施 職員による模擬通報訓練を実施 駐車場に仮設救護所を設け、怪我人を車いすで搬 送し、看護師による応急手当訓練を実施 逃げ遅れた人を救助するため、梯子車による脱出 救助訓練を実施
12月20日	自主防災訓練	夜間想定、大規模地震を想定した防災訓練を実施 地震後停電を想定し、出入り口の確保、消灯し懐 中電灯、ランタン、ヘッドランプを用意、ご利用 者の安否確認を行う。訓練終了後、災害用伝言ダ イヤルの操作方法を確認
12月28日	年末防災 点検	災害時非常食等の点検、コンセントのほこりやス プリンクラー作動時の障害物除去等の点検を実施
1月10日	背の高い 家具の調査	ご利用者が居室に持ち込んだ背の高い家具を調査 し、地震の際、家具の転倒防止対策を実施

13. サニーヒル横浜家族会の活動

ご利用者が自分らしく、より快適な日常生活が送れるよう、施設とご家族が協力してご利用者を支える目的で「サニーヒル横浜家族会」が平成 23 年 5 月に設立され、ご利用者のために年間を通して活動していただきました。

平成 24 年度

会 長：新倉 隆氏 副会長：内籐 信義氏 委 員 6 名

毎月第 3 土曜日午後 1 時 30 分より「役員会」を開催し、施設長、生活相談員、施設ケアマネ、介護職員等と家族会主催の活動内容や施設への要望等について協議・調整を行った。

【サニーヒル横浜家族会の活動内容】

4 月 21 日	家族会総会開催、平成 23 年度事業報告及び収支報告を承認 会長、副会長等役員を選出（23 年度役員が留任） 平成 24 年度事業計画を承認
7 月 21 日	多目的ホールにて家族会主催の「喫茶ルーム」を開催 バザーの収益で飲み物を用意 テーブルに花やテーブルクロスで喫茶店の雰囲気を演出 施設職員によるバンド演奏と歌、フラダンスを楽しむ
9 月 16 日	敬老祝賀会終了後、バザー用献品に値札付け
10 月 14 日	「サニーヒル横浜祭り」でバザー会場を運営 収益金 69,130 円
11 月 17 日	多目的ホールで家族会主催による「喫茶ルーム」を開催 テーブルに花やテーブルクロスで喫茶店の雰囲気を演出 コーヒーや紅茶、ジュースの他お汁粉も用意し、当日のおやつを 家族や友人、ユニットのご利用者と一緒に楽しむ。
1 月 6 日	新年会にて家族会から施設ご利用者にレクリエーション用品の 目録を贈呈 バザー収益金から「ももも倶楽部（プリント学習）」「うなずき かぼちゃん（おしゃべり人形）2 体」を施設に寄贈
3 月 16 日	平成 24 年度の反省と次年度の事業計画を協議
4 月 20 日	サニーヒル横浜 家族会総会開催

14. 旭区介護相談員の受入れ

本制度は、横浜市から委託を受けた「介護相談員」2名が、平成24年9月から毎月1回施設を訪れ、ご利用者やご家族から施設に対する要望等を聴取し、施設内を巡回し改善すべき点などについて助言を受ける制度で、施設サービスの向上に役立っています。

訪問日	助言内容
9月5日	ベランダの洗濯物は早めに取り込み、外の景色が楽しめるように。ユニット内に今日の日付と献立を張り出すとご利用者が理解しやすい。
10月5日	ご利用者から「外に出たい」との要望あり。
11月14日	リネン交換時には部屋の窓を空けて行ったほうが良い。ご利用者と話す時はもう少しゆっくり話すほうが良い。
12月5日	ユニット内に職員のユニホームが干してあった。嚙下体操が徹底できていなかった。
2月5日	昼食の魚の皮が硬く、噛み切れなかった。廊下にも写真や絵があるといいと思う。
3月5日	消毒の臭いがきついユニットがあった。尿臭や便臭が気になるユニットがあった。

15. 職員研修1（派遣研修） ※84名が参加

実施日	研修内容	参加者
4月13日	認知症の基礎知識	若松美恵
5月14日	認定調査員 新任研修	庭野康長
5月15日	リーダーのための接遇マナー研修	岸 弘泰
5月18日	高齢者施設におけるターミナルケアの実践	山口直美 甲斐由香里
6月6日～ 7月12日 (7日間)	認知症介護実践者研修	兵頭潤一
6月4日	高齢者福祉施設指導監査等説明会	黒沢博行 地引志帆
6月6～8日 7月9～13日	ユニットリーダー研修	山口直美
6月21日	介護施設におけるサービスマナー	原田知義 武田敏之
6月22日	施設ケアマネージャー向け研修	清水千津
6月29日	平成24年度集団指導講習会	上山眞照 黒沢博行
7月4日	負担の少ない介護技術	杉崎由嘉
7月3日 7月10日	施設長等運営管理職員研修	黒沢博行
7月10日	医療と介護をつなぐコッ	大戸久恵

7月18日	リスクマネジメントの視点から見た記録の書き方	庭野康長
7月19日	福祉サービス第三者評価に関する事業者説明会	上山眞照 黒沢博行
7月31日	感染症対策指導者養成研修	金子悦子
8月29日	認知症介護困難事例に学ぶ！対応技術	丸山みどり
8月31日	「移動・移乗技術」の実践	川本眞悟
9月4日	クレーム対応（苦情解決）研修	原田知義 山口直美
9月 5, 6, 7, 12, 13, 10/11	認知症実践者研修	中川恵理子
9月12日	認定調査員新任研修	持増眞澄
9月10日	第3回認知症介護基礎講座	庭野康長
9月20日	カリスマ相談員への道「特養生活相談員 その役割と機能」	持増眞澄
9月23日	サニーヒル横須賀でリハビリ研修講師	川本眞悟
9月25日	認知症における基礎知識と利用者・家族のケア	坪田 剛 大平由加理
10月12日	高齢者虐待と共依存について	原田知義
10月19日	社会福祉法人新会計基準研修会	黒沢博行
10月29～31日 11月2/6/7日	神奈川県認知症介護実践者研修	清水千津
11月5・6日	社会福祉法人新会計基準：事務担当者研修	地引志帆
11月9日	旭区感染症予防講習会	松森勇樹 佐藤直哉
11月20日	福祉有償運送推進事業に係る研修及び意見交換会	黒沢博行
11月23日	認知症の理解と援助について	若松美恵
12月7日	平成23年度経営実態調査結果に基づく神奈川県支部勉強会	上山眞照 黒沢博行
12月10日	利用者本位サービス向上に向けた正しい記録の書き方研修	太田雅之
12月11日	認知症介護基礎講座	伊勢麻未
12月13日	施設ボランティアマネジメント研修	原田知義
12月14日	介護事故裁判に学ぶリスクマネジメント	持増眞澄 赤澤好恵
12月17日	介護の為の認知症の理解・排尿ケア・自立アプローチ	鶴田 泉
12月18日	口腔ケアの研修	甲斐由香里
12月18日	危険予知と自己分析・困難事例解決の手法について	庭野康長
12月19日	接遇・クレーム対応について	大戸久恵
12月20日	認知症介護実践者研修	清水千津
12月20日	続・カリスマ相談員への道	原田知義
1月15日	特養ホーム実態調査 活用セミナー	黒沢博行

1月21日	利用者本位のサービス向上に向けた問題解決力向上研修	持増真澄
1月23日	「確認・共有・伝達・ひやりはっとは安全の基本！」	清水千津
1月23日	ユニットケア多職種連携研修	大戸久恵
1月24日	チームケアにおける生活相談員の役割	庭野康長
1月26・27日	移動サービス研修	黒沢博行
2月2日	喀痰吸引等研修実施のための指導看護師講習会	川口直子
2月5日	OJT応用研修	原田知義
2月7日	今、知っておきたいBCP（事業継続計画）の基礎知識	上山眞照 黒沢博行
2月7日	第6回 拘束0の会 「不適切なケア」「グレーゾーンに当たるケア」を議題としたグループワーク	庭野康長
2月14日	ユニットの暮らしに気づきを	大戸久恵
2月14日	アサーションを駆使した褒め方と叱り方の技術について	下田 梓
2月18日	介護職のための高齢者の急変対応について	甲斐由香里 山口直美
2月19日	横浜市居宅介護支援事業者連絡会	清水千津
2月19日	旭区医師会と旭区役所が考えた勉強会	清水千津
2月19日	24時間シートの導入とその効果	大戸久恵
2月21日	介護保険の加算について	地引志帆
2月27～28日	「OJT基礎研修」	森崎恒一 高橋英紀
3月8日	横浜市派遣介護相談員との懇談会	原田知義
3月16日	特別養護老人ホーム機能訓練指導員セミナー	川本眞吾
3月19日	横浜市社会福祉協議会高齢者福祉部会総会	上山眞照
3月19日	老人福祉法に基づく「やむを得ない事由による措置の見直し」に係る説明会	鈴木麻子
3月19日	喀痰吸引等研修実施のための指導看護師講習会	浦 藤子
3月19日	これからの認知症ケアを語ろう	杉崎由嘉
3月23日	人生の最晩年に関わる介護専門員の役割	清水千津
1月29日～ 3月25日(8日)	第4回認知症介護実践者研修	清 信晶
3月26日	認知症高齢者の理解とアクティビティー	坪田 剛
3月27日	介護記録の書き方と活用法について	石田康晴

16. 職員研修2（施設内研修）

実施日	研修内容	講師
4月2、5、10、11日	平成24年度サニーヒル横浜事業計画及び給与等支払規定改正内容についての説明会	上山施設長 黒沢主任
4月21、23日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
5月14、15日	介護保険法改正について 平成23年度の事故発生状況及び事故防止 吸引器の操作及び取扱について	清水主任 甲斐副主任 遠藤副主任
5月19、21日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
6月8日 7月20日	ユニットリーダー施設内研修 (高橋、小森、松森 YL 3名受講)	外部講師 (株)STS ラーニング 佐藤 衛
6月11日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
6月18、19日	感染症対策について 食中毒予防について 口腔体操について 痰吸引研修	高橋 YL 大森栄養士 畠山 OT 金子、遠藤 Ns
7月18、19、20日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
7月23、24日	高齢者虐待防止研修会	上山施設長
8月17、21日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
8月20、21日	褥瘡予防研修 痰吸引研修 体位変換研修	庭野相談員 丸山/天利 Cw 川口 Ns 川本 PT
9月1、18、20日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
9月25、26日	安全なトランスの実技研修 痰吸引研修	川本 PT 川口、金子 Ns
10月4、5日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
10月16、17日	認知症研修 痰吸引研修	泉田、兵頭 Cw 川口、浦 Ns
11月5、10日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
11月19、20日	感染症・手洗い研修 痰吸引、感染症・嘔吐処理、インフルエンザ対策	川口、金子 Ns 権代、丸山 Cw

11月27日 12月21日	ユニットリーダー施設内研修 (上田 YL、権代 YL、中川 YL、武田 YL、太田 FL 受講)	外部講師 (株)STS ラーニング 佐藤 衛
11月2～30日 (23回開催) 12月2～28日 (15回開催)	介護福祉士国家試験対策勉強会	清主任、山口、甲斐副主任、太田 F1、兵頭 YL、松森 YL
12月10, 11日	クレーム対応研修	山口副主任 原田相談員
12月20, 22日	介護福祉士国家試験勉強会	松井 YL
2月27日 3月7日	ユニットリーダー施設内研修 (泉田 YL、新田 YL、兵頭 YL、下田 YL 受講)	外部講師 (株)STS ラーニング 佐藤 衛
3月12日	施設でのリスクマネジメント(外部講師)	神奈川県社会福祉事業団研修センター講師 山口雅義

17. ボランティアの受け入れ状況

年 度	個人ボランティア	行事慰問ボランティア	合 計
22年度	103名	58名	161名
23年度	279名	73名	352名
24年度	472名	110名	582名

※個人ボランティアは、市社協「イキイキポイントボランティア」の登録者

※行事慰問ボランティアは、既存の文化団体等による演技の披露など

平成24年度：中学生体験学習、隼人高校のロックソーラン及び旭陵高校生の屋台販売手伝い（サニーヒル祭り）、舞踊団体（敬老祝賀会）、獅子舞、琴と尺八演奏（新年会）、演歌を楽しむ会（ひな祭り）

18. 面会者の状況

年 度	年間面会者数	月平均面会者数
22年度	9,240名	770名
23年度	9,388名	782名
24年度	9,052名	754名

19. 施設行事の実施状況 ※誕生会はお出かけのみ記載

月	全体行事	ユニット行事
4月		お花見ドライブ（全ユニット） イチゴ狩り（4ユニット） 不二家にお出かけ誕生会 寿司屋にお出かけ誕生会
5月	菖蒲湯	外食とカラオケで誕生会（4ユニット） 外食で誕生会（4ユニット） 3階フロア運動会（6ユニット） プリンパーティー（2ユニット） 小学校の運動会見学（2ユニット） 公園に外出し誕生会
6月	お買い物会	梅シロップづくり（2ユニット） ズーラシアへお出かけ（2ユニット） 不二家にお出かけ誕生会
7月	家族会主催ミニ喫茶	寿司屋で誕生会（6ユニット） 育てたゴーヤを食べる（2ユニット） 出前の天井を楽しむ（2ユニット）
8月		外食で誕生会（4ユニット） 花火大会（全ユニット） スイカパーティー（2ユニット） かき氷と綿菓子パーティー（2ユニット） 不二家にお出かけ（2ユニット）
9月	敬老祝賀会 音楽会（歌とピアノ伴奏）	出前の寿司を楽しむ（2ユニット） 寿司屋で誕生会
10月	サニーヒル横浜まつり お買い物会	外出し誕生日を祝う 誕生日にドライブを楽しむ 不二家で誕生会（2ユニット） 外食で誕生会（4ユニット） こども自然公園で誕生会（4ユニット） ハロウィンパーティー（2ユニット）
11月		赤レンガ倉庫にお出かけ レストランで外食（4ユニット） ズーラシアで誕生会
12月	クリスマスキャロル（聖歌隊） ゆず湯	クリスマス会（全ユニット） レストランで誕生会（6ユニット） 家族を招いて忘年会（2ユニット） 小学校の文化祭に作品を出品・見学
1月	新年会	神社に初詣（全ユニット） 出前の寿司を楽しむ（4ユニット）
2月		節分豆まき（全ユニット） ララポートにお買い物 出前の寿司を楽しむ（4ユニット）
3月	演歌の会	お花見ドライブ（全ユニット） 出前の寿司を楽しむ（6ユニット） 外食で誕生会（4ユニット） イチゴ狩り（2ユニット）